

勝ちとろう全員当選



発行所

三池炭鉱労組

大牟田市不知火町2

電話 3033 番

編集兼 山下 開

発行 年間600円 送料共

市町議補11名がスタート

CO問題、水銀問題強く訴え

市長、市議選挙は知事、県議選のあとをうけて十八日、いっせいにスタートした。

市長候補の川口六平氏を先頭に三池労組公認の大牟田市議候補五名と荒尾市議候補五名、高田町議候補一名は元気に出発した。

一方、新労組は有明地帯の名をかき、まったく三井鉱山と一体化した運動をすすめている。

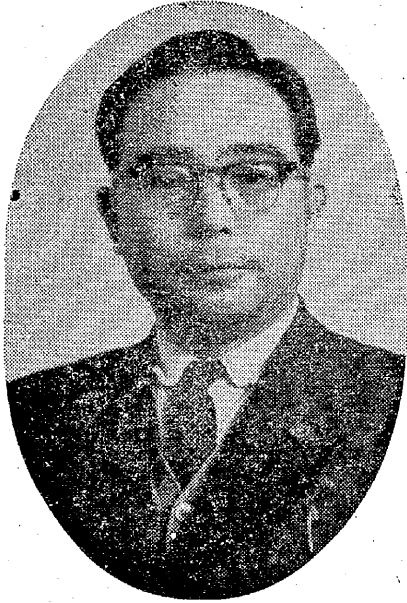
四月十六日に行われた県議員選挙では、三池労組公認の浦川守氏がトップで当選した。

浦川、酒井さん
トップで当選

得票数はつぎのとおり。

浦川 守 一六、八五二票
長谷川 為美 一五、五一九票
酒井 善 九、〇四八票

大牟田市長候補 川口六平



大牟田市長候補

大牟田市会議員 立候補者



湯村 誠男



蓮尾 信治郎



広瀬 勝鮮



月足 康則



田中 貞夫



益田 武利



浦浜 真光



福川 次郎



坂本 敏夫



小森 隆一

荒尾市会議員 立候補者



坂口 芳澄

三池労組推せん
荒尾市議候補

内田 正友

石川 博敏

上形 福松

高田町議候補

モミ消される「水銀」

選挙のなかでも追及を

魚もバクテリアも住めない日本一汚れた大牟田川に「水銀」が流れていく事実が明らかにされ、私たちに大きなショックを与えた。久留米大学の山口教授は「水銀が流れ出ていることがわかった。」

手足がしびれ、口のまわりから全身にひびき、目がかすみ、耳が聞こえなくなり、大脳や小脳の神経がマヒし、ついには狂死にするか、生き残っても廃人同様の、治るまじきもの、CO中毒より恐ろしい危険がある。

事実をモミ消す

新聞で発表された約一週間後、

八幡製鉄でも
CO中毒患者

四月十九日午前九時ごろ、八幡製鉄八幡製鉄所で石灰焼成炉を修理中の下請の協和製業作業員九人がCO中毒にかかり、そのなかの徳永吉秋さん(十八才)が死亡するという事故が発生した。

地方選挙をさらに前進させよう

主 張

党の酒井県議を落選させるために保守議員候補の票割りを綿密に計画していたことと同一である。

したがって、今次の地方選挙が反に自民党の体制に依拠しては安定できないという判断で、一方で合理化、反独占の総括としてのたかひであった。

ところが、大牟田、荒尾地区では、組合分裂、はげしい既得権者などがあ

は分裂組合育成という目的で民社党をタカ込み、他候補候補をおしたで、全面的な攻撃をかけてきたのである。

このことは、熊本県議員選挙にあたっては、他地域の、単産労組では、体制不

十分のために十分な成果をおさめることができなかったといえる。

今次の選挙を通じて、われわれは、いかなる強圧にも対応できないことはもろいこと、体制的合理化に反発する市民の要求を常に組織化するという統一の視点と構えをつくることは困難であるといえる。

市町議補11名がスタート

市長、市議選挙は知事、県議選のあとをうけて十八日、いっせいにスタートした。

市長候補の川口六平氏を先頭に三池労組公認の大牟田市議候補五名と荒尾市議候補五名、高田町議候補一名は元気に出発した。

「危険だ」と発表した同じ人の口からいって、ガス患者がいたこと、ガス患者が三井鉱山から殺されようとしている事実をおしにくそうとしていることと全く同じである。

過去七年間も大牟田川と有明海に蓄積された水銀がある事実をまっぴらにしようとしている。

われわれは三井に殺されるのはゴメンだ。

市町議補11名がスタート

市長、市議選挙は知事、県議選のあとをうけて十八日、いっせいにスタートした。

市長候補の川口六平氏を先頭に三池労組公認の大牟田市議候補五名と荒尾市議候補五名、高田町議候補一名は元気に出発した。